

平成30年度の事業報告書

平成30年4月1日から平成31年3月31日まで

法人名：特定非営利活動法人日本ケアリングクラウン協会

1 事業の成果

昨年の矢掛町敬老会でのクラウン活動が好評で同町でのチャリティコンサートでケアリングクラウン活動を行なった。公衆電話会や広島文化財団関係は例年とはほぼ同じ活動内容だった。昨年の災害での災害時伝言ダイヤル啓蒙活動の依頼もあった。笑いヨガの全国大会にも参加、リーダー養成講座も開催した。いろいろな活動を通じて会員相互の士気高揚が図れた1年でもあった。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業内容	(A)当該事業の 実施日時 (B)当該事業の 実施場所 (C)従事者の人数	(D)受益対象 者の範囲 (E)人数	事業費の金額 (単位：円)
①ケアリングクラウンをはじめとしたケアリングコミュニケーションの構築や普及活動事業	クラウン（ピエロ）をはじめとしたケアリングコミュニケーションの手段を考案、その普及の為の講演会等活動を行う。	①日本公衆電話会 (A)年間通じた活動 (B)安佐公民館他 (C)2人～3人/回	(D)限定しない (E)不特定多数	収益 322,000円 事業費 317,899円
		②岡山県矢掛町チャリティコンサート他 (A)6/24 (B)岡山県矢掛町 (C)4人	(D)限定しない (E)不特定多数	
②ケアリングコミュニケーション啓発のための教育・育成などの諸事業	資格制度の体系化を行い、専門学校等を通して資格取得のプロセスを確立する。	①笑いヨガ全国大会 (A)9/16 (B)岡山市 (C)5人	(D)限定しない (E)不特定多数	収益 59,056円 事業費 110,733円
③地域のケアリング実践活動を検討または展開している諸団体等への支援事業	ケアリングコミュニケーションツールを具体的に構築して、講座開設や実践指導を行う。	①広島文化財団 ②オアシス安佐南 ③ユートピア佐伯 他 (A)4回/年間 (B)広島市各地区 (C)5人	(D)限定しない (E)不特定多数	収益 147,400円 事業費 93,230円

(備考)

1 2は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

2 2(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。